

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	拘束についての職員の理解がまだ満足ではない。	全職員が拘束というものをしっかり理解、浸透させる。	外部で行われる研修には積極的に参加し、また施設内でも勉強会を開き、理解に努める。また、日々の支援の中で、職員同士が声を掛け合い、意識の向上につなげる。	6ヶ月
2	49	外出したことなどが、ご家族に伝わっていない。	ご家族に伝える工夫や努力をする。	イベントだけでなく、日々の中で当たり前のように行われている、散歩や外気浴も記録に残し、ご家族へ手渡したり、手紙に記す。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。